

## 令和4年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立千寿桜堤中学校 校長 勝田敏行

## 1 学校教育目標

○自ら考え、自ら学ぶ人 ○感性あふれる、心豊かな人 ○心身を鍛え、たくましく生きる人

## 2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

生徒全員が本に親しみ学ぶことのできる学校づくりをする。

①読書に親しみ、読書習慣と読書力をつけることができる。

②読書活動を通して豊かな心を育てることができる。

③情報を収集し、活用する学習を通して、自ら学ぶ態度と能力を育てることができる。

## 3 学校図書館の現状（令和3年度末）

|        |  |      |       |      |       |      |      |       |      |       |
|--------|--|------|-------|------|-------|------|------|-------|------|-------|
| 蔵書状況   | ① 蔵書数 13,369冊（蔵書基準冊数 12,160冊）／蔵書率 109.9%（前年度 109.1%） |      |       |      |       |      |      |       |      |       |
|        | ② 新規購入図書 536冊／廃棄図書 434冊／増減冊数 102冊増                   |      |       |      |       |      |      |       |      |       |
| 分類     | 総記0類   | 哲学1類 | 歴史2類  | 社会3類 | 自然4類  | 技術5類 | 産業6類 | 芸術7類  | 言語8類 | 文学9類  |
| 蔵書構成割合 | 2.9%   | 2.8% | 10.9% | 9.8% | 10.5% | 4.9% | 3.2% | 11.2% | 7.2% | 36.7% |
| *国基準   | 6%   | 5%   | 16%   | 10%  | 15%   | 6%   | 5%   | 8%    | 6%   | 23%   |
| 利活用の状況 | ① 開館時間：昼休みから17:00まで（前年度からの変更あり）                      |      |       |      |       |      |      |       |      |       |
|        | ② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 6.17冊（前年度：6.55冊）                  |      |       |      |       |      |      |       |      |       |
|        | ③ 学校図書館利用率 1,406%（前年度：660%）                          |      |       |      |       |      |      |       |      |       |

## （令和4年度末）

|        |  |      |       |      |       |      |      |      |      |       |
|--------|--|------|-------|------|-------|------|------|------|------|-------|
| 蔵書状況   | ① 蔵書数 13,419冊（蔵書基準冊数 12,160冊）／蔵書率 110% |      |       |      |       |      |      |      |      |       |
|        | ② 新規購入図書 510冊／廃棄図書 464冊／増減冊数 46冊増      |      |       |      |       |      |      |      |      |       |
| 分類     | 総記0類                                   | 哲学1類 | 歴史2類  | 社会3類 | 自然4類  | 技術5類 | 産業6類 | 芸術7類 | 言語8類 | 文学9類  |
| 蔵書構成割合 | 2.9%                                   | 2.7% | 10.9% | 9.8% | 10.5% | 4.9% | 3.2% | 11%  | 7.2% | 36.9% |
| *国基準   | 6%                                     | 5%   | 16%   | 10%  | 15%   | 6%   | 5%   | 8%   | 6%   | 23%   |
| 利活用の状況 | ① 開館時間：昼休み 放課後17:20まで（前年度からの変更あり）      |      |       |      |       |      |      |      |      |       |
|        | ② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 5.94冊（前年度末：6.17冊）   |      |       |      |       |      |      |      |      |       |
|        | ③ 学校図書館利用率 1,296%（前年度末：1,406%）         |      |       |      |       |      |      |      |      |       |

## 4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

|  |   |                             |
|--|---|-----------------------------|
| 第1学年   | ① 図書館の利用の仕方を知り、目的に応じて積極的に読書や調べ学習をしようとする態度を育成する。 |                             |
|  | ② 小学校からの読書習慣を継続しながら、読書に親しむ意欲を育成する。              |                             |
| 今年度の成果目標   |   | 達成基準                        |
| ① 学校図書館のきまりや仕組みを知る。                                    |   | ① 全生徒の90%が理解している。           |
| ② 休み時間や放課後の時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書ができる。                  |   | ② 第1学年の生徒一人あたりの年間貸し出し平均冊数8冊 |
| 目標達成状況   |   |                             |
| 年度初めにガイダンスを行った。図書館や読書に興味をもつ生徒が多く、3学年の中で最も図書室の利用数が高かった。 |   |                             |
| 第2学年   | ① 学校図書をよりよくするための思考を通じて、規範意識の育成を図る。              |                             |
|  | ② いろいろな読み物を読もうとする意欲を育てる。                        |                             |
| 今年度の成果目標   |   | 達成基準                        |

|  |  |
|--|--|
| ① 学校図書館のきまりや仕組みについて理解し、必要に応じて学校図書館を活用することができる。<br>② 休み時間や放課後の時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書を行うことができる。 | ① 読書や探究活動の授業年 5 回以上。実施するクラスの割合 100%<br>② 第 2 学年の生徒一人あたりの年間貸し出し平均冊数 8 冊 |
|--|--|

**目標達成状況**

2 学年のフロアに図書館があるため、昼休みに気軽に立ち寄り姿が見られた。読書や探究活動で図書館を利用する機会が少なかった。

|               |   |
|---------------|---|
| <b>第 3 学年</b> | ① 学校図書をよりよくするための活動を通して、主権者としての素養を育成する。<br>② 読書を通して考えを広げたり、深めたりしようとする意欲を育てる。 |
|---------------|---|

| 今年度の成果目標   | 達成基準  |
|--|---|
| ① 学校図書館のきまりや仕組みについて理解し、よりより仕組みについて考えたり、話し合ったりすることができる。<br>② 休み時間や放課後の時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書を行うことができる。 | ① 読書や探究活動の授業年 5 回以上実施するクラスの割合 100%<br>② 第 3 学年の生徒一人あたりの年間貸し出し平均冊数 8 冊 |

**目標達成状況**

国語の授業にて、どのクラスも図書館を 5 回以上利用した。受験期に読書量が減ったが、朝読書の時間に継続して本にふれることができた。図書委員がすすんで図書室に出向き、支援員や後輩委員のサポートを行った。

## 5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

| 取組計画・方針  | 成果・効果  |
|--|--|
| <p><b>【蔵書・配架等に関すること】</b></p> <p>① 新規購入図書については、生徒・教職員の意見を反映させながら選書作業を行う。<br/>② 蔵書構成割合の国基準を考慮した購入及び廃棄計画を立てる。<br/>③ 新規購入図書を発注し、速やかに登録後、図書委員会でブックカバーかけ作業を行う。<br/>④ 生徒の本選びを助けるコーナーやポップを作る。</p>                                  | <p>① 図書購入は、生徒・教職員からのリクエストを元に行った。<br/>② 計画的に行った。<br/>③ 流行りの本も購入し、利用者のこの本を読みたいという欲求にこたえることができた。カバーは、図書委員とボランティアの生徒が行った。<br/>④ 図書館内外に、図書に関するコーナーを設置することができた。また、集会や放送にて図書に関するアナウンスを行った。</p>  |
| <p><b>【学校図書館支援員との連携・協働】</b></p> <p>① 調べ学習をはじめ、授業に必要な教材や資料について積極的に支援員への相談や情報交換を行う。<br/>② 学校行事やキャリア教育等、時期に応じた連携や協働に計画的に取り組む。<br/>③ 学校図書館だより展示・掲示の工夫・充実を図り、生徒の読書活動の向上に努める。<br/>④ 図書委員主体の読書活動を促す新企画を立案、支援員に相談しながら、検討・実行する。</p> | <p>①② 支援員と連携をしながら生徒の活動の補助を行うことができた。校外学習のガイドブックは、関心を高めるための一助となったが、数年前に購入したもので情報が古かった。インターネットで十分に調べることができるため、ガイドブックはなくてよい。学習活動において、学校図書館がどのような活動ができるか、検討する。<br/>③ 図書館の情報と生徒の図書活動の内容を十分に伝えることができた。<br/>④ 昨年に続き、ポップコンテスト、スタンプラリー、おすすめ本コーナー作りを行った。中でも、教職員のおすすめ本の紹介は、生徒に好評だった。</p> |

### 【その他】

- ① 年度末の貸し出し返却率が100%となるよう取り組む。
- ② 本校の取組である朝読書を徹底する。本選びに困っている生徒の援助を行う。図書委員からの呼びかけを強化する。教員からの呼びかけも継続的に行う。
- ③ 読書活動の活性化、図書館利用率の向上を目指す。全員が本に興味をもてるよう、図書館・図書委員から発信する。秋の読書週間にイベントを開催する。図書委員中心に、全校生徒が参加できる企画を年間通して実施していく。

① ほぼ返却。紛失に関しては手続きを行い処理した。

② 全校で登校時間が遅くなる傾向があり、8:15～落ち着いて読書できる環境が整っていない。勉強している生徒もいる。図書委員、教員からの継続的な呼びかけが必要である。

③ 秋の読書週間は、前後期委員会の引継ぎ時期にあたったため実施ができなかったが、その他の時期に支援員や生徒主体のイベントを行うことができた。

## 6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

- ・ 読書や図書館に興味をもたせる企画を継続的に行うことができた。
- ・ スタンプラリーなど、例年行っているイベントはよりよいものになるように改善することができた。
- ・ 区営、市営図書館を複数巡り、自校の図書館運営に関して検討することができた。
- ・ 昼休みと放課後に図書館の様子を見る時間を増やし、生徒の実態を把握し、運営に生かしていきたい。
- ・ 支援員と連携ができたが、さらに密に情報共有することで、図書館を活性化していきたい。

## 7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

- ・ 近所の図書館に行ってもない新しい本、読みたい本が千寿桜堤中学校にはあってうれしい。
- ・ 朝読書の時間に電子図書の利用をしたい。（今年度は、電子図書の利用をしようと思った時には、登録期限が過ぎていた。）